

# 弥富市地域公共交通活性化協議会

平成21年7月10日設置  
平成22年3月15日連携計画策定



## 概要

これまでの弥富市における公共交通施策は、主要な公共施設等を結ぶ福祉目的を主として地域の足として「巡回福祉バス」を運行してきたが、市民の日々の暮らしにおける利便性向上や満足度を高めるべく「巡回福祉バス」から「コミュニティバス」へ移行し、積極的な公共交通政策を転換するため、①市内バス運行の改善・充実 ②生活交通の確保・充実 ③環境への対応を基本方針に掲げ、弥富市における最も適した公共交通システム構築の推進を図る。

### ○地域公共交通の現況

- ・ JR関西線、名鉄尾西線、近鉄名古屋線の3路線が走り、JR弥富駅、名鉄弥富駅、五之三駅、近鉄弥富駅、佐古木駅の5つの駅
- ・ 巡回福祉バスが運行されており、Aコース（北系統、南系統）、Bコース、Cコース、Dコース、Eコースの5コース6路線

### ○地域公共交通の課題

- ・ 巡回福祉バス利用者数の伸びが小さくなってきている中で、既存の公共交通機関の廃止による交通利便性低下など地域の公共交通を巡る環境が悪化傾向

### ○調査の主な内容

- ・ バス交通に関するアンケート
- ・ 交通体系の現状把握
- ・ ニーズ調査分析

### ○地域公共交通総合連携計画の策定

- ・ コミュニティバスへの移行
- ・ 路線見直しの検討・評価
- ・ 公共交通の利用促進活動

